



◎機能概要

あらかじめ音声を録音しておいたシールを、ペンでタッチするとその音声を再生します。録音操作も簡単で、学習や日常生活などさまざまな場面で活用することができます。音声だけではなく、文章や音楽を録音しておくこともできます。

◎特長

コンパクトなサイズのため持ち運びやすく、常に携帯して使用することができます。必要な場所にシールを貼り、シールに言葉を録音するだけで、ペンでタッチするとその言葉を再生するというとてもシンプルな製品です。難しい操作がないので、子どもでも簡単に使用することができます。また、シールに録音した音声は上書きすることができるので、繰り返し使用できます。今までにはなかった革新的なコミュニケーションエイドです。

◎困っていること・解決したい状況

障がいによってコミュニケーションに何らかの制限を受け、上手く話せない、また行動によって自分を表現することが苦手なため、自分の意思や要求を伝えることができない状況。また、言語面の障がいがあるために集団内で発信者となるのが難しい状況。

◎使用目的・目標

発語がなくても相手に気持ちや要求を伝え、その人たちの自己決定や自己選択を支える。

◎使用方法

「VOCA-PEN」は、好きなところにシールを貼って音声を録音するという仕組みなので、用途を問わず柔軟にお使いいただくことができます。

今まで使っていたコミュニケーションブックや学習教材などから音声再生されるだけで、きっと日々のやりとりが楽しくなります。また、親や先生など身近な人の音声再生されることでさらに理解しやすくなり、機器に対する信頼感も生まれてきます。

以下は、「VOCA-PEN」の使用例です。

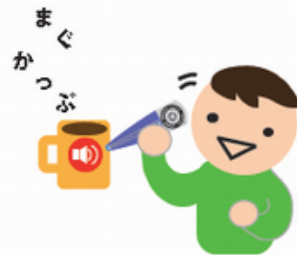
*** 実物に貼って「物の名前学習」**



楽しく、確実な「物の名前学習」

実物に音声とリンクさせたシールを貼っておくことで、実物を通してその物の名前を学習することができます。

絵カードの写真やシンボルを使って物の名前を学ぶよりも、実物を読み上げペンで触れて音声を出力させるほうが、より能動的な学びの場を設定することが可能になります。



*** 余暇を過ごすブック**



余暇用ブックの作成

子どもの好きな歌の写真等を印刷した余暇用のブックを作ります。その写真を読み上げペンでタッチすることで、音楽が鳴るようにすれば、音楽を聞きながら余暇を過ごすことができます。待ち時間にこのペンを使って待つことができる子どもも多くなるに違いありません。

その他、動物の鳴き声が入った本なども作成することができます。

*** コミュニケーションブックに貼る**



音声のでる「コミュニケーションブック」の作成

コミュニケーションブックと読み上げペンの音声データをリンクさせることで、普段使っているコミュニケーションブックのシンボルからペンを通して VOCA のように音声を出力させることができます。今まで対面で指さしコミュニケーションしていた子どもでも、離れたところにいる人に自分の意思や要求を伝えることができるようになります。

コミュニケーションの確実性が増し、きっとやり取りも楽しくなるに違いありません。

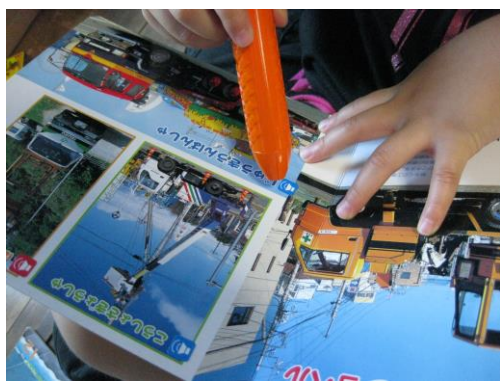
* 文章や絵の読み上げ



「朝の会」司会進行カードの作成

障がいにより発語が難しい方でも朝の会の司会進行などができるようになり、集団の中での発信者になることができます。「起立」のボタンを押すとみんなが立ち上がる、そのような経験を積み重ねていくことで、自信にもつながります。
また、学習ドリルなどにシールを貼ることで、文字だけではなく音声で問題を読み上げてくれるので、より理解度が増します。

* 絵本の読み上げ



オリジナルの読み聞かせ絵本を作成

シールを大好きな絵本に貼って、オリジナルの音の出る楽しい絵本を簡単に作成することができます。文字を理解することが難しいために大人に読み聞かせてもらっていた絵本も、一人で楽しめるようになります。さらに妹や弟にも読み聞かせてあげることができるになれば大きな喜びとなります。

※以下の活用事例は、「VOCA-PEN」の前のバージョンである「読み上げペン サトシくん」のご活用者様からいただきました。「VOCA-PEN」でも同様のご活用ができます。

～「読み上げペン サトシくん」を活用して～



小学校4年生女兒の先生より

活用児:知的障害

言葉として表出なく喃語

音声が出るのがおもしろくて何度もペンを使っていました。

何度も使用することで、その音声の内容の事柄は自分の気持ちを伝えることだということが、少しずつわかってきています。音声機器として、画期的なものだと感じました。

出来事、感情など自分の思いを伝えるツールとして活用。

「手ぶり身ぶりで伝わらないことが言葉として相手に伝わるのが良い」と評価いただきました。

発達障がいのある中学生男児 M さんの保護者の方のブログより

読み上げペン サトシくんを使っています。



まずはじめに、どこで、どのように準備しておけば、使ってくれるかなあつて考えました。

登校前に予定確認することも多いので、そんな言葉たちを M と一緒に準備しました。

なにがいいかなあつて、話しながら・・・。

録音の声は、「とうちゃん」がいいってご指名です。

シールは何度も上書きできます。

録音風景をうれしそうに見る M。

私、VOCAなどの準備はできれば、M といっしょにしたいと思っています。

「見てるだけ」でも、M のVOCAなので、どんなふうに、夫や私が準備するのか、見ながら、M 自身も機器の準備やあとから変更するのもにも参加する、参加したいと思えるように。

それは、ひいては、伝えたい気持ちを後押ししてくれるのではないかと考えています。

そうやって、選んだ言葉たち、玄関ドアに貼っとけば、ラクかと思いました。

シールに録音したものを、もちろん、そのまま貼っちゃってもいいけど、どんな言葉が録音されているか、表示しないと、わかりませんから、なにかないかと、100円ショップへ出かけ、物色・・・

こんなのを購入してきました。



←プリントアウトできるマグネット。これに言葉を印刷して、



はい、玄関ドアに貼っちゃいました。これが、M と選んだ言葉たちです。

今回、シンボルなし、とても短い文字での表示ですが、「きょうの予定は？」は「きょうの予定を教えてください」というふうに赤いシールに文で録音しました。

マグネットなので、好きな場所にも移動できます。

とにかく、どこでも貼れちゃうというのが、このシールの強いところ。大きな場を必要としないんですよ。ペンは玄関クローゼットのノブにかけています。



さてさてMは、学校への行きに帰りに、まず、シールにペンでタッチして読み上げて、そのあと自分の声でもあいさつしようとしています。私のほうをしっかりと向いて、ニコっ(*^▽^*)。夫の声で吹き込まれた言葉を読み上げることは、とってもうれしいようです。作ったその日から、毎日バッチリ使っています。だって、自分もいっしょに準備に参加してるんですものね。音は、こんなに小さいシールなのに、そんなに側にいなくても、少し離れていても、しっかりと聞き取れます。忙しい朝にも、Mも親もニコっ(▽)とできるコミュニケーションです。

☆ 高齢者の方の活用例 ～お孫さんからのメッセージが再生されます。～



*例えば、デイサービス等のレクリエーションで、歌いたい歌を選ぶ際に、どんな歌だったかちょっときいてみたり、ペンで再生させた音楽にあわせて歌ってみたり、そんな使い方もできます。

*弱視、文字が見えにくい方の物の識別や、本や説明書等の文章の読み上げエイドとしても活用できます。

高齢者、認知症の方の服薬管理に活用

※「メモ・デイプランナー」販売終了

「メモ・デイプランナー」+「音声読み上げペン サトシくん」



夜間は青いLEDが点灯するので、
昼夜の区別が付きやすいです。

「メモ・デイプランナー」は時間の経過に伴い、LEDが消えていくので砂時計のように時間経過が目に見えて直感的にわかります。15分刻みで24時間どの時間でもアラーム設定ができます。朝9時になって、「メモ・デイプランナー」がLEDの点滅とアラーム音で、9時の薬の時間を知らせたら、「メモ・デイプランナー」にテープで留めておいた朝の薬の袋を外し、飲みます。すでに飲み終わった薬は、外されているので、飲んだことが確認できます。



「読み上げペン サトシくん」は、
シールをペンでタッチすると
自由に録音しておいた音声再生されます。

朝の薬かどうかよくわからなくなった場合は、
「読み上げペンサトシくん」で確認できます。
朝の薬の袋に貼ってある、例えば朝のカラーと決めている赤の読み上げペン対応カラーシールをタッチすると、「朝の薬です。〇

〇と△△の薬、合わせて7錠を飲んで下さい。」などと、音声で読み上げて教えてくれます。

☆活用に関するお問合せは、(株)コムフレンドまで お気軽にどうぞ！

COM FRIEND
株式会社 コムフレンド

〒612-8427 京都市伏見区竹田真幡木町 53 栗塚ビル 301

TEL: 075-632-8655 FAX: 075-320-3864

E-mail: contact@com-friend.co.jp

URL: <http://www.com-friend.co.jp>